

民生文教委員会

●平成25年度一般会計歳入歳出決算認定 ～老人福祉費～

Q 高齢者の見守りネットワーク事業の組織はどのくらい増えたか。

A 25年度までに、組織の発足に向けて取り組んだ地区は、笠原地区と浅羽東地区の2地区であり、他の地区においても地域包括支援センターとともに事業の必要性を説明し、検討に前向きな地域については事業を進めていきたい。

●平成25年度一般会計歳入歳出決算認定 ～保育所費～

Q 子ども・子育て支援新制度が27年度からスタートするが、市が独自に補助している認証保育所については今後どのように移行していくのか。

A 認証保育所に対して移行の確認を行っているところであり、現時点では、認可保育所や19人以下で保育する小規模保育に移行を検討している園もあれば、このまま認証保育所として運営していきたいという園もある。今後、それぞれの認証保育所の運営について、新制度での運営に向けて協議していきたい。



認証保育所こどもサポート (かみふうせん)

総務委員会

●平成26年度一般会計補正予算（第1号） ～情報管理費～

Q 社会保障・税番号制度システム整備の具体的なスケジュールと本市における事務事業との関わり合いはどのようになるか。

A 国から概要スケジュールが示されており、26年度と27年度にかけて関係システムの整備を行う。また、この制度は市内部でも多方面に影響があるので、関係する条例・規則・要綱等の整備も必要である。なお、制度全体に係る具体的なスケジュールについては、今後、国、県からの情報を基に調整していきたい。

●平成25年度一般会計歳入歳出決算認定 ～分庁舎・支所総務費～

Q 浅羽地区地域審議会の今後の方向性はどのようになっているのか。また、その方向性について審議会委員から意見は出ているのか。

A 浅羽地区地域審議会は袋井市及び磐田郡浅羽町の廃置分合に伴う地域審議会の設置に関する協議書により、合併から10年間と定められていることから、平成27年3月までの期限となる。今後、要望や地域の意見の反映等については、自治会連合会などを通して広く意見を伺っていきたい。また、この地域審議会の方向性については、審議会委員へ説明し御理解をいただいている。



浅羽地区地域審議会